

# SPA300シリーズIP Phoneのスターコードによる発信者IDと匿名コールブロックの設定

## 目的

発信者IDブロックを使用すると、ユーザの電話番号が通話相手に表示されなくなります。匿名コールブロックは、不明な発信者IDを持つコールがIP Phoneを呼び出すことを防止します。発信者が発信者IDをブロックするように電話機を設定している場合、発信者は、匿名コールブロック機能が無効になっているときにビジー信号またはメッセージを聞きます。

このドキュメントでは、Cisco SPA300シリーズIP Phoneで発信者IDと匿名コールをブロックするオプションについて説明します。

## 該当するデバイス | ファームウェアのバージョン

- SPA301 | (最新の[ダウンロード](#))
- SPA303 | (最新の[ダウンロード](#))

## 概要

モデルとファームウェアのバージョンに応じて、SPA電話機はInternet Telephony Service Provider(ITSP)またはIP Private Branch Exchange ( PBX ; 構内交換機 ) のコール制御サーバからサービスを提供できます。WebEx Calling、Ring Central、およびVerizonはITSPの例です。SPA電話機で動作するIP PBXサービスの例には、Asterisk、Centile、およびMetaswitchプラットフォームがあります。

これらのITSPおよびIP PBXコールコントローラは、コールパーク、ボイスメール、発信者IDなどのサービスを提供するために、電話機とコールコントローラが相互に通信する別のシステムです。SPA電話機は特定のコールコントローラを使用しないため、アクセスと手順は異なります。

各コールコントローラは異なる手順を実行できるため、動作の仕組みを正確に説明することはできません。特定のコマンドに関する情報とヘルプについては、選択したプロバイダーのヘルプサイトを参照してください。管理者がいる場合は、詳細と可能なトレーニングについて担当者にお問い合わせください。

ただし、SPA電話機の設定によっては、これらのコードが機能するかどうかは異なります。

## 電話のキーパッドを使用した発信者IDのブロック

### スターコードによる設定

ステップ1：発信者IDをブロックするために\*67に続けて電話番号をダイヤルします。

ステップ2：発信者IDブロックを無効にするには、\*68に続けて電話番号をダイヤルします。

注：発信者IDブロックは、ユーザが\*68を入力するまで、すべてのコールで有効なままです。

## 電話のキーパッドを使用した匿名コールブロック

## スターコードによる設定

ステップ1：匿名コールブロックをアクティブにするには、\*77と入力します。

ステップ2：匿名コールブロックを非アクティブにするには、\*87を入力します。

注：匿名コールブロックは、ユーザが\*87を入力するまで有効なままです。

## グラフィカルユーザインターフェイスによる匿名コールおよび発信者IDブロックサービス

もう1つのオプションは、GUIを使用して有効にすることです

IP PhoneのGUIへのログインに関するサポートについては、[ここをクリックします](#)。

匿名コールと発信者IDブロックを有効にするには、[管理ログイン] > [詳細] > [音声] > [ユーザ]に移動します。[Supplementary Services]のコールブロックのタイプで、[yes]を選択して有効にするか、[no]を選択して無効にします。

- Block ANC Serv：匿名コールをブロックします。
- Block CID Serv：発信者IDをブロックします。

SPA300シリーズIP Phoneの詳細については、他のSPA300のドキュメントへのリンクを含む[SPA300製品ページを参照](#)してください。